



すぎ七

人と人、心と心をつなぐ場として

5月18日（土）、阿佐谷青少年育成委員会主催の第14回芝生ジャンボリーが、本校の土曜授業公開と併せて行われました。

今年度の第1部は、育成委員の皆様や阿佐ヶ谷中学校のボランティア生徒による昔遊び等の体験コーナーに加え、学級ごとに工夫を凝らした4,5学年児童の出店もすべて校庭に集めて開催したので、晴天の下、大変賑やかで活気あるものとなりました。

1年生をエスコートしたのは、今年も6年生。多くのコーナーやお店を体験できるように、行列の様子を見ながら1年生をやさしく促しているのに感心しました。



エベレストインター・ナショナルの子供たちと交流した2,3年生は、ネパールについて学ぶ時間ももてました。また、この3月に本校を卒業した1年生も含め、阿佐ヶ谷中学校のボランティアスタッフによる長縄は、今年も盛況でした。

第2部は、参加者がみな体育館に集い、阿佐ヶ谷中学校吹奏楽部の軽快で楽しい演奏を聴いたり、煌びやかな民族衣装をまとった子供たちのネパール舞踊を鑑賞したりと、すてきな時間

90周年をむかえて

令和元年、杉七小は創立90周年を迎えました。これを記念して、オリジナルのマスコットキャラクターを作成しました。

昨年度、全校児童からイラストと名前を募って作成した「杉七どん」は、90周年のシンボルとして、様々な場面で登場します。先日行った航空撮影では、全校で杉七どんの形を表現しました。

杉七どんと共に、これからさらに90周年を盛り上げていきましょう。ご期待ください。

杉並区立杉並第七小学校

校長 齋藤 瑞穂

TEL 3392-6328

FAX 3393-7536

令和元年5月31日 №500

校長 齋藤 瑞穂
を共有しました。吹奏楽部の演奏にアンコールの手拍子が自然と生まれる頃には、会場の一体感も最高潮。

「中学校に入ったら吹奏楽部に入りたい！」という思いを強くした6年生もいたようです。



これらの交流を通して、地域・保護者の皆様や阿佐ヶ谷中学校の皆さん、エベレストインターナショナルの皆さん、そして本校の児童・教職員は、互いをより身近に感じ、さらに親しくなることができたのではないでしょうか。地域に支えていただきながら、人と人とをつなぐ場として杉七小が在ることを、今年も実感した芝生ジャンボリーでした。青少年育成委員の皆様をはじめ、関わっていただいたすべての皆様に、あらためて感謝申し上げます。

さて、6月8日は90周年記念運動会です。多くの皆様のご来場をお待ちしております。児童の日頃の学習の成果をご覧いただくとともに、皆様の交流の場としていただければ幸いです。また、6月は「命の教育月間」「ふれあい月間」でもあります。「命を考え、大切にする」、「多くの人とふれ合い、多くの人と仲良くする」をめあてに、学校全体で取り組んで参ります。今月も杉七小の教育活動にご支援をお願いいたします。

杉七どんです！
どうぞよろしく
おねがいします。

90周年記念
マスコットキャラクター
杉七どん

